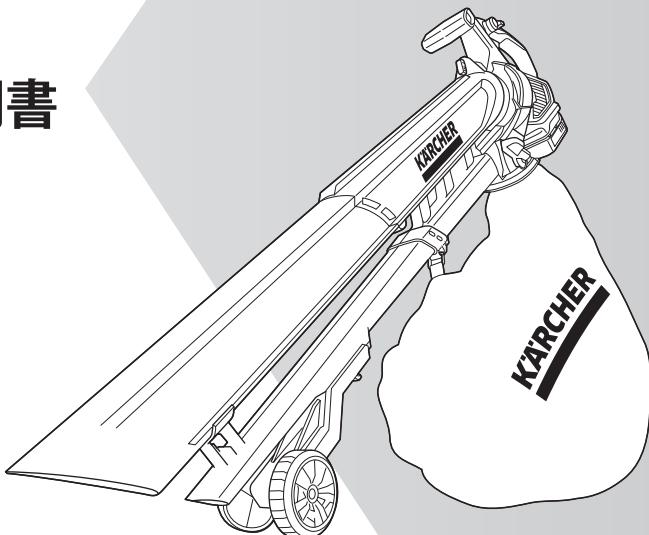


KÄRCHER

ケルヒャー 家庭用ガーデンツール

プロアバキューム BLV 18-200

取扱説明書



この度は、ケルヒャー 家庭用ガーデンツールをお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前に取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。お読みになられた後は、本書をすぐに取り出せる場所に保管してください。

※仕様・外観は、開発・改良により予告なく変更する場合があります。

※この製品は家庭用です。業務用としての使用は想定しておりません。

プロアバキューム

BLV 18-200

2021.09

仕様一覧

プロアバキューム BLV 18-200 仕様一覧	
電源	ケルヒャー バッテリーパワー 18 V / 2.5 Ah
最大風速（ターボモード使用時）	プロアモード：262 km/h バキュームモード：162 km/h
スピード	スピード調整可能（ブースト機能付き）
本体寸法（長さ×幅×高さ）	1243 × 171 × 376 mm
本体質量	3.5 kg（バッテリーパワーなし）
ダストバッグ容量	45 L
連続使用時間（満充電時）※ 1、2	約 15 分
定格使用時間	最大 1 時間
使用環境温度	5 ~ 40°C
手腕振動値	< 3.5 m/s ²

※ 1：バッテリーパワー 18 V 2.5 Ah 使用時

※ 2：トリガーレバーを握っているときの合計時間

急速充電器 BC 18 V	
充電式電池のタイプ	リチウムイオン
充電器プラットフォーム	バッテリーパワー 18 V 専用
電圧	18 V
入力電圧	100 ~ 240 V
入力周波数	50 - 60 Hz
入力容量	150 VA
出力電圧	18 V
出力電流	2,500 mAh
本体質量	約 650 g
本体寸法 (縦×横×高さ)	184 × 133 × 87 mm
保護クラス	II (二重絶縁)



二重絶縁

バッテリーパワー 18 V 2.5 Ah	
充電式電池のタイプ	リチウムイオン
電圧	18 V
容量	2,500 mAh
本体質量	約 0.5 kg
本体寸法 (長さ x 幅 x 高さ)	133 x 88 x 50 mm
充電時間 100% (急速充電器)	83 分
急速充電器	18 V / 2,500 mAh
防水性能	IPX5

目次

はじめに

はじめにお読みください	5
梱包内容の確認	5
各部の名称と機能	6
ご使用時の注意事項	7

準備

使用前の準備	14
本体の組み立て	14
バッテリーパワーの取り付けと 取り外し	17
バッテリーパワーについて	18
バッテリーパワーを充電する	19

使い方

使い方	21
基本的な使い方	21
清掃を始める	22
集めたゴミを捨てる	24
ゴミが詰まったとき	25
作業を中断・終了する	27

お手入れと保管

お手入れと保管	28
本体とチューブユニットの お手入れ	28
急速充電器のお手入れ	28
保管	29

その他

困ったときは	30
オプションアクセサリー・ 補修部品一覧	32
廃棄するときは	33
本製品の廃棄について	33
リチウムイオン電池のリサイクルに ご協力ください	33
保証書	34
製品に関するお問い合わせ	36

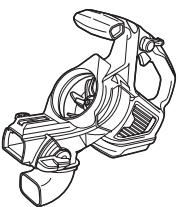
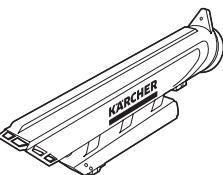
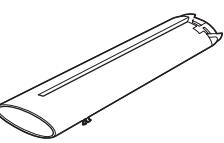
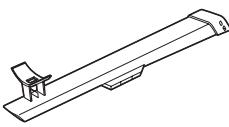
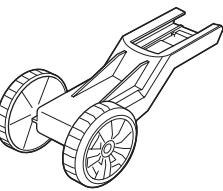
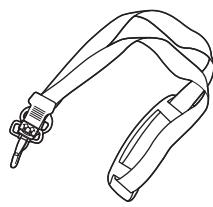
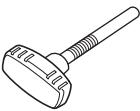
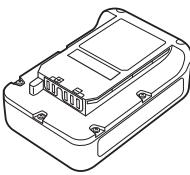
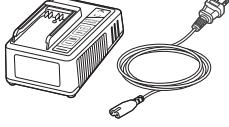
はじめにお読みください

はじめに

梱包内容の確認

本製品をご使用いただく前に、全ての付属品が揃っていることをご確認ください。

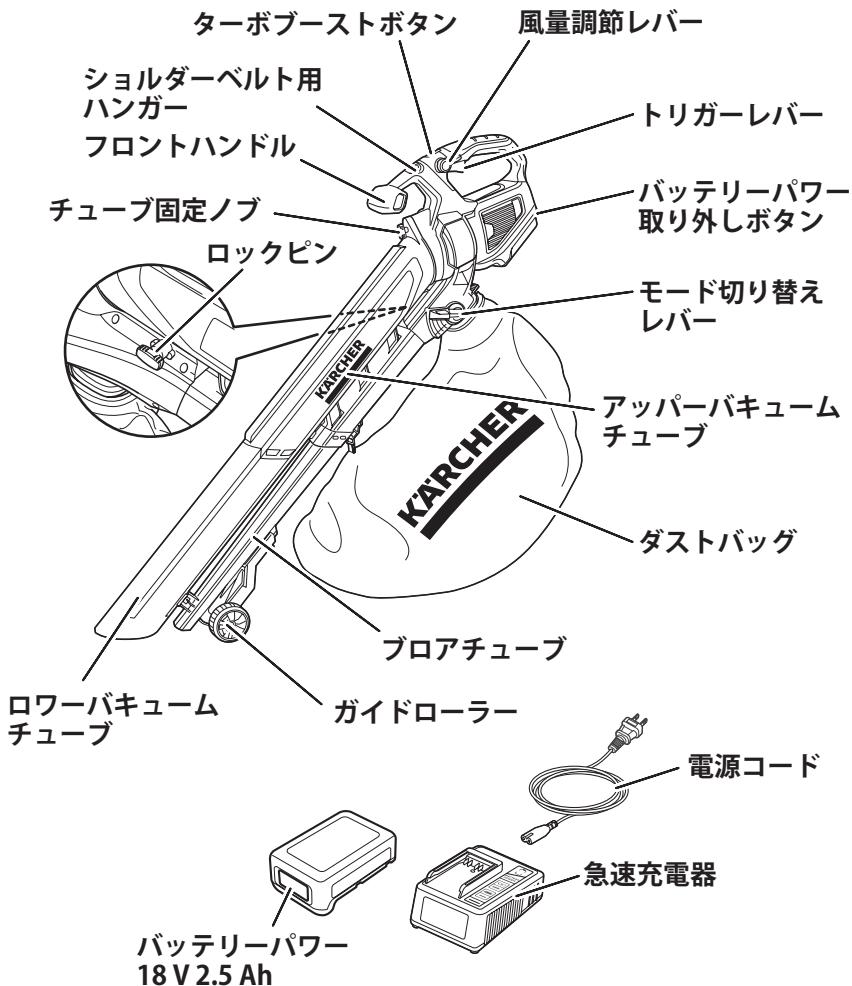
仕様変更・セット品の変更により、製品の形状と図・名称が一致しない場合があります。

1  本体	2  アップバキュームチューブ 1個	3  ローバキュームチューブ 1個
4  プロアチューブ 1個	5  ガイドローラー 1個	6  ダストバッグ 1個
7  ショルダーベルト 1個	8  チューブ固定ノブ 1個	9  バッテリーパワー 18V 2.5 Ah 1個
10  急速充電器+電源コード 1セット	11  取扱説明書（本冊子）1冊	

MEMO

- ・バッテリーパワーはスリープモードになっています。ディプレイはオフの状態です。

各部の名称と機能



ご使用時の注意事項

使用前に、本書をすべてよくお読みになり、指示に従って使用してください。

火災、感電、ケガなどの事故を未然に防ぐために、次に示す「安全上のご注意」を必ず守ってください。

「電動工具」は電池式（コードレス）を示します。

使用目的について

- ・本製品は落ち葉や刈り取った草、剪定した生垣の枝葉、地面に軽く積もった埃などを吹き飛ばす、または吸引して集めるための製品です。それ以外の用途には使用しないでください。
- ・本製品は一般家庭用です。業務・事業・店舗用、商用、営利目的等の一般家庭用以外の目的でご使用になる場合、原則として保証の対象外となります。
- ・本書に記載されていない使用方法によって生じた損害について当社は責任を負いません。

使用対象者について

未成年の方や身体、知覚、精神に障害がある方、知識が無い方や不慣れな方には使用させないでください。

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、本製品を安全に正しくお使いいただき、ご自身や他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するためのものです。

注意事項を「警告」と「注意」に区別して明示していますので、お使いの際には、必ずお守りください。

 警告	この表示に従わずに、誤った扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示に従わずに、誤った扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

次の記号は、注意（警告を含む）を促す内容であることをお知らせするものです。

	安全にかかわる注意情報を示しています。
	本製品を最初に使用する前に、全ての取扱説明書と安全注意文をよく読むこと。（本体表示）
	本製品での作業中は、常に保護メガネと聴覚保護具を着用すること。（本体表示）
	本製品を雨や湿度が高いところに晒さないこと。（本体表示）

	飛散する物体による危険あり。他人を作業範囲に近づけないこと。(本体表示)
	回転するファンによる危険あり。使用中は手や足を開口部に近づけないこと。(本体表示)

作業環境について

⚠️ 警告

- ・作業場所は整理整頓し、十分な照明を行うこと。
散らかった暗い場所では事故を招く恐れがあります。
- ・可燃性の液体やガス、粉塵がある場所で使用しないこと。
発生した火花が引火して、火災や爆発の原因となります。
- ・作業中は子供や第三者を半径 15 m 以内に近づけないこと。
注意が散漫になり操作に集中できなくなる恐れがあります。
- ・作業者以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないこと。
- ・落雷の恐れがある場合は本製品を使用しないこと。
感電やヤケドの恐れがあります。

電気に関する安全事項

⚠️ 警告

- ・コンセントは充電器の電源プラグに合ったものを使用すること。また、電源プラグを改造しないこと。アース（接地）付きプラグは確実にアースすること。
無改造かつ適切なコンセントを使用すれば、感電のリスクが低減されます。
- ・パイプや冷暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫の外枠などアースされているものに身体を接触させないこと。
感電する恐れがあります。
- ・本製品や充電器、バッテリーパワーを雨ざらしにしたり、雨天時や湿度が高いとき、または散水直後など濡れている場所で使用しないこと。
本体およびバッテリーパワーの内部に浸水し、感電や発熱、発火、破裂する恐れがあります。
- ・充電器の電源コードを乱暴に扱わないこと。
- ・電源コードを持って充電器を運んだり、引っ張ったりしないこと。また、電源プラグを抜くために電源コードを利用しないこと。
- ・電源コードは熱や油脂、鋭利なものや動いているものに近づけないこと。
電源コードが損傷したり、からまって感電する恐れがあります。
- ・濡れた手でバッテリーパワーの端子や充電器の電源プラグ、電源コンセントに触れないこと。
感電の恐れがあります。

人的安全性について

⚠️ 警告

- ・電動工具を使用するときは油断せず十分注意して作業すること。
- ・疲れたり、医薬品やアルコールなどを飲んでいるときは使用しないこと。
使用中の一瞬の気の緩みは深刻なケガの原因となります。
- ・**作業時は常に安全保護具（保護メガネ、耳栓やイヤマフ、保護手袋）を着用すること。**
必要に応じて防塵マスクや滑らない靴、ヘルメットなどの安全保護具を使用することで、ケガの可能性が低減されます。
- ・**不意な始動を防止すること。**
- ・バッテリーパワーを取り付けるときや、運搬時・取り出し時にはトリガーレバーに触れないこと。
トリガーレバーに指をかけた状態での運搬は事故の原因となります。
- ・バッテリーパワーを取り付ける前に、調整用のキーやレンチは取り外すこと。
回転する部品に触れてケガの原因となります。
- ・**作業中に走ったり、後ろ向きで歩いたりしないこと。**
- ・**無理な姿勢で作業しないこと。**
常に適切な足場を確保してバランスを保つことで、予期しない状況でも適切に操作することができます。
- ・**適切な服装で作業すること。**
長袖の服と長ズボン、長靴を着用してください。半袖や短パン、裸足やサンダルは避けてください。
- ・きっちんとした服装で作業すること。だぶついた衣服やネックレスなどの装飾品は着用せず、衣服、手袋、髪は回転部分に近づけないこと。
- ・長い髪は帽子やヘアカバーなどで覆うこと。
回転部分に巻き込まれる恐れがあります。

電動工具の使用とお手入れ

⚠️ 警告

- ・**電動工具は無理して使用せず、用途にあった正しいものを使用すること。**
安全に効率よく作業するために、電動工具の能力にあった負荷で使用してください。
- ・**スイッチやトリガーレバーに異常がないか点検すること。**
トリガーレバーで始動および停止操作のできない電動工具は危険です。使用前に販売店またはケルヒャー ジャパンに修理を依頼してください。
トリガーレバーがオフになってもモーターが停止せず、重大なケガの恐れがあります。
- ・**整備や清掃、アクセサリー交換、保管を行う前に、バッテリーパワーを取り外すこと。**
このような安全対策を行うことで、不意の始動を防ぐことができます。
- ・**使用しない電動工具は、子供の手の届かない場所、または鍵のかかる場所に保管すること。**また、電動工具やその操作に詳しくない人に触らせないこと。
電動工具に詳しくない人が扱うのは危険です。

- **電動工具の保守点検を行うこと。**

可動部品の調整不足および固着、部品の破損など操作に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか点検してください。異常がある場合は、使用前に販売店またはケルヒャー ジャパンに修理を依頼してください。保守点検が不十分な場合、事故の原因となります。

- **先端工具は鋭利できれいな状態を保つこと。**

適切にお手入れすることで、円滑で容易な操作ができます。

- **先端工具、付属品、オプションアクセサリーなどは、ケルヒャー純正品を作業条件や実施する作業に合わせて適切なものを使用すること。**

ケルヒャー純正品は、本製品の性能や安全を引き出すよう、最適に設計されています。指定された用途以外に使用すると、事故の原因となります。

- **仕様一覧に記載されている使用環境温度の範囲外で使用しないこと。**

極端な高温や低温の環境下では十分な性能を得られません。

バッテリーパワーの使用とお手入れ



- **バッテリーパワーを取り付けるときに、トリガーレバーに触れないこと。**

トリガーレバーに指をかけた状態でバッテリーパワーを取り付けると、事故の原因となります。

- **バッテリーパワーの充電には、付属の急速充電器またはケルヒャー純正の充電アダプターのみを使用すること。**

ケルヒャー純正以外の充電器を使用すると、火災の原因となります。

- **本製品には、ケルヒャー純正のバッテリーパワーのみを使用すること。**

ケルヒャー純正以外のバッテリーパックを使用すると、ケガや火災の原因となります。

- **本製品を使用しないときは、ドライバーやコイン、釘などの短絡させる可能性がある金属を、バッテリーパワーや急速充電器の端子に近づけないこと。**

端子が短絡を起こし、ヤケドや火災の原因となります。

- **バッテリーパワーを火のそばや炎天下の車内などに放置しないこと。**

変形や液漏れを起こすことがあります。

- **バッテリーパワーから漏れた電解液に触れないこと。**

万一電解液に触れた場合は、流水でよく洗ってください。目に入った場合は、流水でよく洗い、医師の診断を受けてください。

整備について



- **分解や改造はしないこと。**

- **修理はケルヒャー ジャパン修理センターに依頼すること。**

純正部品のみを使用したケルヒャー ジャパンでの修理により、製品の安全性を維持することができます。

知識や技術のない人が修理を行うと、十分な性能が発揮できないだけでなく、事故やケガの恐れがあります。

プロアバキュームの安全な操作のために

⚠️ 警告

- ・作業者から半径 15 m 以内に人がいないことを確認すること。
- ・作業範囲内の石や枝、金属、ワイヤ、骨やおもちゃなどがないか確認し、作業前にこれらを取り除くこと。
飛ばされた物体が当たる恐れがあります。
- ・作業範囲内に蜂の巣がないか確認すること。
発見した場合は、ただちに作業を中止して静かにその場を離れ、お住まいの自治体または専門業者に連絡してください。
- ・完全に組み立てられて、正常に機能する状態でのみ使用すること。
- ・使用前に、以下の確認を行うこと。

フロントハンドルとグリップに破損やガタがない
本体に損傷がない
ダストバッグに損傷がなく、しっかりと取り付けられている
全てのナットやスクリュー類に緩みがない
- ・プロア先端を人や動物に向けないこと。
- ・損傷または摩耗した部品は交換すること。
- ・常に両手でフロントハンドルとグリップをしっかりと保持すること。
- ・本体やプロアチューブ内に手を入れないこと。
- ・以下の作業を行う前に、トリガーレバーから手を放して製品が停止していることを確認し、バッテリーパワーを取り外すこと。
チューブ内の清掃やかみ込んだ異物の除去
点検や整備、お手入れ
運搬や保管
- ・本製品から離れるときは、短時間であってもバッテリーパワーを取り外すこと。
- ・プロアチューブの脱着を行うときは、丈夫で滑らない保護手袋を着用すること。

⚠️ 注意

- ・本体を水没させないこと。
- ・屋外でのみ使用すること。
- ・作業時は常に周辺の状況に注意を払うこと。
耳栓を着用していると、サイレンやその他の警告音を捉えられない場合があります。
- ・落下物の恐れがある場所で作業する場合は、ヘルメットを着用すること。
- ・いつもと違う振動や音がする場合は使用しないこと。
- ・本体を落させたことがある場合や、目に見える異常や破損、故障がある場合は使用しないこと。

プロア機能の安全な使用

⚠ 注意

- ・ 使用中は必要に応じ防塵マスクを着用すること。
塵や埃を吸い込むと健康に悪影響があります。
- ・ 吹き飛ばす塵や埃の影響が少なくするために、表面を湿らせること。
- ・ 近くにいる人の方に向けてゴミを吹き飛ばさないこと。
飛ばされた物体が当たる恐れがあります。
- ・ 開いている窓の近くでは使用しないこと。
吹き飛ばされたゴミが勢いよく飛び込むおそれがあります。
- ・ プロアチューブ内にものを挿入しないこと。
挿入したものが吹き飛ばされるおそれがあります。

バキューム機能の安全な使用

⚠ 警告

- ・ 使用前に、必ずアッパー・バキュームチューブとロワー・バキュームチューブを取り付けすること。
回転するファンでケガをするおそれがあります。
- ・ ダストバッグを取り付けていない状態で使用しないこと。
- ・ ダストバッグが損傷していないこと、ファスナーが完全に閉じていることを確認すること。
吹き飛ばされたゴミによりケガをするおそれがあります。
- ・ ガラスシェードや石、ボトルや缶などの鋭利で大きなものを吸引しないこと。
本体が破損しケガをするおそれがあります。
- ・ グリルや火床から、炭や灰、タバコなどの燃えているものを吸引しないこと。
ダストバッグが燃えるおそれがあります。
- ・ 液体を吸引しないこと。

運搬および保管に関する注意

⚠ 警告

- ・ 包装フィルムは子供の手の届かないところに保管すること。窒息する恐れがあります。
- ・ 保管や運搬の前に、トリガーレバーから手を放してバッテリーパワーを取り外し、本体を冷ますこと。
- ・ 保管や運搬は、バッテリーパワーを取り外した状態でのみ行うこと。

⚠ 注意

- ・子供の手の届かない、乾燥して通気性のいい場所に保管すること。
- ・溶剤など腐食させる物質などから遠ざけておくこと。
- ・屋外に保管しないこと。
- ・運搬する際は、本体が動いたり落下したりしないように固定すること。

その他の注意事項

⚠ 警告

- ・振動はケガの原因となります。作業に適した機器を選択し、備え付けのハンドルを保持して作業を完遂できる最低限の速度で使用すること。
- ・騒音は聴覚障害を引き起こします。耳栓やイヤマフなどの聴覚保護具を着用し、無理のない作業時間を設定すること。

⚠ 注意

振動による血流減少により、しばしば手が冷たくなる、指がチクチクするなどの感覚が出ることがあります。

- ・長時間の連続作業は避け、定期的に休憩を取ること。
- ・気温が低いときは、手の保護のために暖かいグローブを着用すること。
- ・血流が阻害される要因となるため、グリップを強く握りすぎないこと。
- ・長時間の使用により、指のしびれや指先の冷えを感じた場合は、医師に相談すること。

使用前の準備

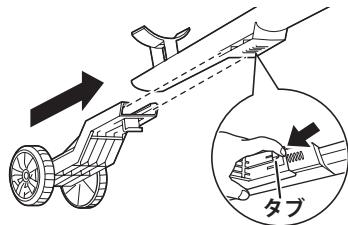
本体の組み立て

！警告

- ・バッテリーパワーを取り外した状態で、保護手袋を着用して行うこと。

1 ガイドローラーをプロアチューブに取り付ける

- ① プロアチューブ下側の突起部分に、ガイドローラー上部のスロット部分を差し込みます。
- ② タブを軽く引きながら、ガイドローラーを奥まで挿入します。

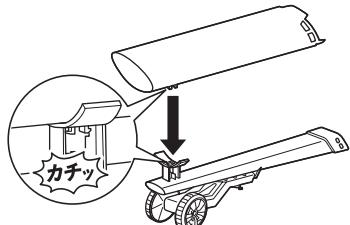


MEMO

- ・タブを引っ掛ける位置を5段階から選択できます。状況に応じて、プロアチューブ先端と地面との距離を調整してください。

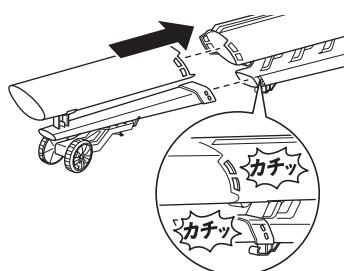
2 ロワーバキュームチューブをプロアチューブに取り付ける

プロアチューブのステーにある穴に、ロワーバキュームチューブ下部のツメを差し込みます。



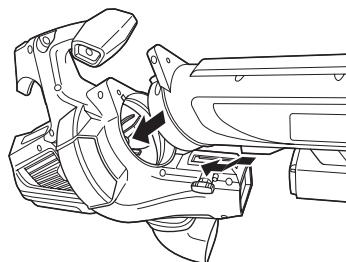
3 チューブユニットを組み立てる

手順2で組み立てたロワーチューブユニットを、アッパーバキュームチューブに取り付けます。

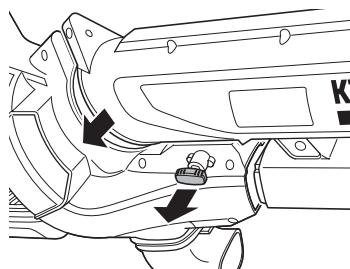


4 チューブユニットを本体に取り付ける

- ① アッパーバキュームチューブ下にある突起を本体の溝に合わせながら、チューブユニットを本体に軽く差し込みます。

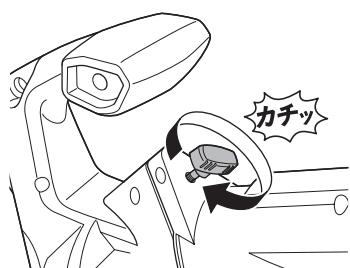


- ② ロックピンをいっぱいまで引きながら、アッパーバキュームチューブを本体に対して垂直に奥まで押し込みます。各チューブが本体にしっかりとはまり、ロックピンが完全に引き込まれていることを確認してください。



- ③ チューブ固定ノブを差し込んで締め付けます。

締め込む途中でカチッと音がするのを確認したら、そこからさらにいっぱいまで締め込みます。

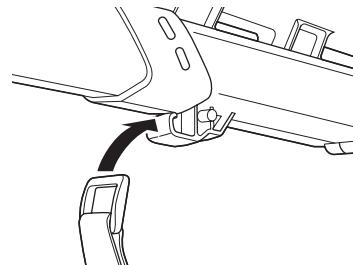


MEMO

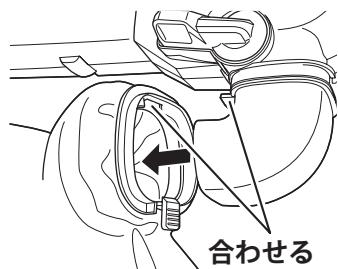
- チューブ固定ノブが奥まで締め込まれていないと、安全装置が働きモーターが動きません。

5 ダストバッグを本体に取り付ける

- ① ダストバッグ端のリングを、プロアチューブ下にあるフックに掛けます。

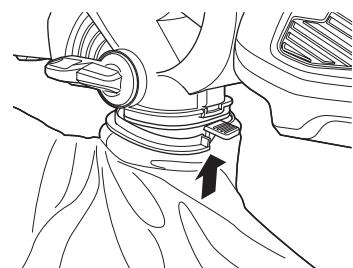


- ② 本体側の吹き出し口上部にある突起と、ダストバッグのブラケットにある切り欠きの位置を合わせ、ブラケットを吹き出し口に通します。



- ③ ブラケットを突起に引っ掛けて後方に引っぱりながら被せ、ブラケット後方を上に押して固定します。

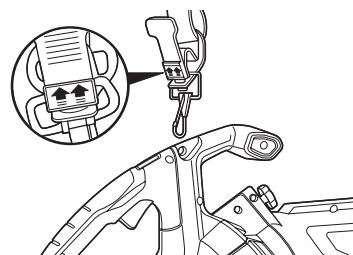
カチッと音がして、ブラケットがロックされたことを確認します。



6 ショルダーベルトを取り付ける

フロントハンドルの後ろにあるショルダーベルト用ハンガーに、ショルダーベルトの金具を取り付けます。

このとき、ショルダーベルトの根元にある矢印マークが上を向くように取り付けます。



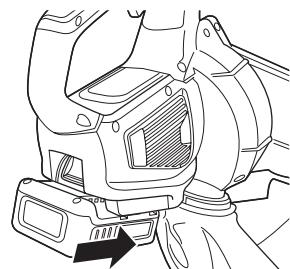
バッテリーパワーの取り付けと取り外し

⚠ 警告

- ・破損しているバッテリーパワーは使用しないこと。
- ・バッテリーパワーが汚れていたり濡れている場合は使用しないこと。
- ・濡れた手でバッテリーパワーの着脱は行なわないこと。
- ・バッテリーパワーに水をかけたり、水没させたりしないこと。
- ・バッテリーパワーの取り付け・取り外し時に、トリガーレバーに触れないこと。

1 バッテリーパワーを本体にセットする

バッテリーパワーの向きを確認し、本体にセットします。
カチッと音がするまでしっかりと押し込みます。

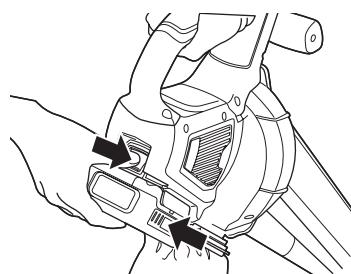


MEMO

- ・予備のバッテリーパワーを購入する際は、必ず 18 V のバッテリーパワーを購入してください。

2 バッテリーパワーを取り外す

バッテリーパワー取り外しボタンを押しながら、バッテリーパワーを引き抜きます。



バッテリーパワーについて

バッテリーパワーには、状態を表示するディスプレイが装備されています。

※ディスプレイの表記には、タイプAとタイプBの2種類があります。

バッテリー パワーの状態	ディスプレイ (タイプA)	ディスプレイ (タイプB)	表示の意味
保管中 (未接続状態)			バッテリーパワーの残量を示します。
使用中 (機器に接続)			機器の使用可能時間を示します。
充電中 (急速充電器に接続)			満充電までの時間を示します。
充電完了 (急速充電器に接続)			充電完了しています。
使用不可 (一時的に機能停止)			極端な高温または低温でバッテリーパワーの温度が許容範囲外になっている、または内部ショートにより一時的に使用できない状態です。» 30 ページ
使用不可			バッテリーパワーが消耗していて安全に使用できない状態です。使用を中止し、適切に廃棄してください。

MEMO

- 購入直後は、バッテリーパワーは十分に充電されていません。ご使用前に、急速充電器で正しく充電してください。

使用温度範囲について

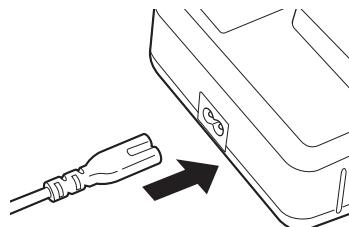
- バッテリーパワーは周囲の温度が5～40℃の環境で充電してください。安全装置が働いて充電および使用ができなくなることがあります。
- 特に0℃以下の環境では、バッテリーパワーの性能は著しく低下します。

バッテリーパワーを充電する

！警告

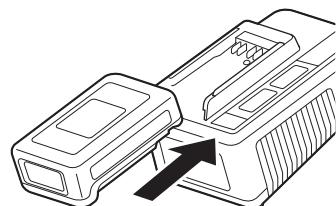
- ・破損している急速充電器、電源コード、バッテリーパワーは使用しないこと。
- ・急速充電器、電源コード、バッテリーパワーが汚れていたり濡れている場合は使用しないこと。
- ・濡れた手で電源コードの抜き差しやバッテリーパワーの着脱は行わないこと。
- ・急速充電器、電源コード、バッテリーパワーに故意に水をかけたり、水没させたりしないこと。

1 電源コードを急速充電器本体に接続し、電源プラグをコンセントに差し込む



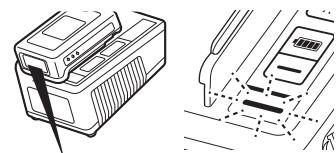
2 バッテリーパワーを急速充電器に接続する

バッテリーパワーの向きを確認し、急速充電器に奥までしっかりと押し込みます。



充電ランプが緑色で点滅し、充電が開始されます。

充電が開始されると、バッテリーパワーのディスプレイに充電完了までの時間が表示されます。

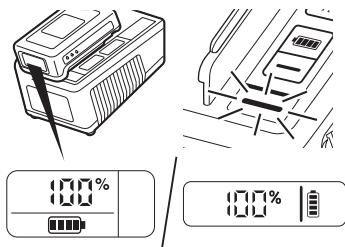


MEMO

- ・バッテリーパワーの残量が非常に少ない場合は、急速充電器に接続してもディスプレイが表示されないことがあります。その場合、ある程度充電が進むとディスプレイが表示されるようになります。

3 充電終了後、バッテリーパワーを取り外す

充電ランプが緑色の点灯に変わり、バッテリーパワーのディスプレイが「100%」の表示に変わると、充電完了です。バッテリーパワーを急速充電器から取り外します。



MEMO

- 不必要な電力消費を避けるため、充電が完了したらバッテリーパワーを急速充電器から取り外してください。
- バッテリーパワーの充電用端子部に、通電を良くするグリスが塗布されています。製品の個体差によりグリスが外側に出てくる事がありますが、使用上問題はありませんのでそのままお使い下さい。

基本的な使い方

⚠ 警告

- ・作業者から半径 15 m 以内に人がいないことを確認すること。
- ・作業前に、作業範囲内の石や小枝など異物を取り除くこと。
- ・作業時は常に安全保護具（保護メガネ、耳栓またはイヤマフ、保護手袋）を着用すること。

⚠ 注意

- ・炎天下では、可能な限り作業を避けてください。炎天下で作業を行う場合は、暑さ対策をして体調に十分注意してください。

POINT 1

適切な服装で保護具を着用する

だぶついた衣服は避け、長い髪は帽子などで覆います。保護メガネと耳栓、作業用手袋を着用します。

POINT 2

本体を両手でしっかりと持つ

片手でフロントハンドルをしっかりと握って保持し、もう片方の手でグリップを軽く握ります。

POINT 3

身体の前方でゆっくりと操作する

先端を身体の正面に向け、吹き飛ばした葉などが舞い上がって戻ってこないよう、手前から前方にゆっくりと動かします。吸引するときは、集めたゴミを端からゆっくりと吸引します。



清掃を始める

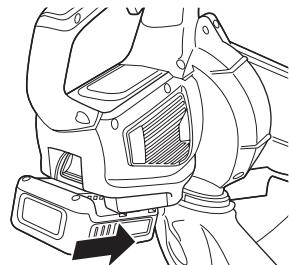
⚠ 警告

- ・作業前に、ダストバッグが空になっていてファスナーが完全に閉じていることを確認すること。
- ・バッテリーパワーを取り付けるときに、トリガーレバーに触れないこと。
- ・常に両手でハンドルとグリップをしっかりと保持すること。

1 バッテリーパワーを本体にセットする

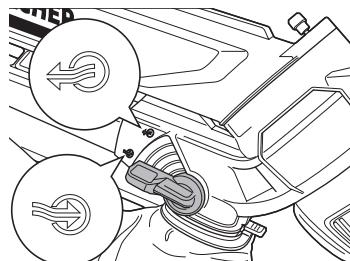
バッテリーパワーの向きを確認し、本体にセットします。

カチッと音がするまでしっかりと押し込みます。



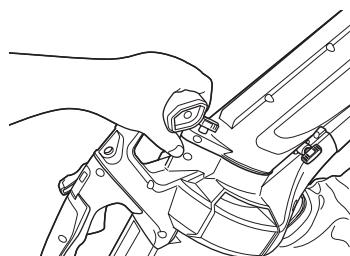
2 清掃モードを選択する

モード切り替えレバーを操作し、清掃モードを選択します。



3 フロントハンドルを握る

片方の手でフロントハンドルをしっかりと握り、本体を保持します。

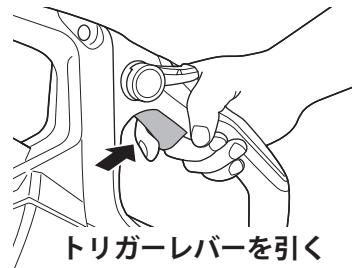


4 グリップを握ってトリガーレバーを引く

もう片方の手でグリップを握ります。トリガーレバーを引くと、モーターが作動します。

MEMO

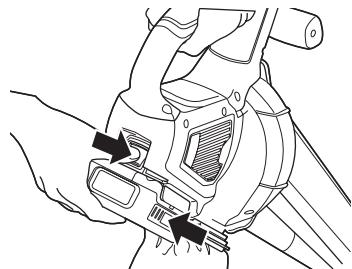
- ・チューブの先端が水平より上を向かないようにしてください。
- ・チューブの先端が地面に近くなるようにすると、効率よく作業ができます。
- ・一定の風量で作業を行いたい場合は、グリップ左の風量調節レバーを操作して、トリガーレバーの開度を調整してください。
- ・グリップ前方のターボブーストボタンを押すと、風量がアップします。
- ・ターボブーストボタンは電力を大きく消費するため、稼働時間が短くなります。



集めたゴミを捨てる

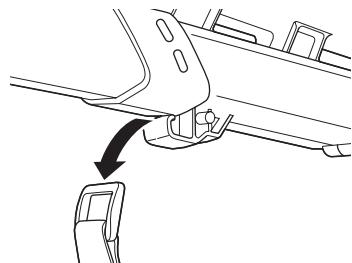
1 バッテリーパワーを取り外す

バッテリーパワー取り外しボタンを押しながら、バッテリーパワーを引き抜きます。

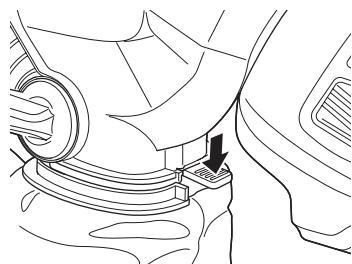


2 ダストバッグを本体から取り外す

- ① ダストバッグ端のリングを、プロアチューブ下のフックから外します。



- ② プラケット後方のタブを引いてロックを外し、プラケットを吹き出しがから取り外します。



- ③ ダストバッグのファスナーを開き、ゴミを捨てます。



3 ダストバッグを本体に取り付ける

ファスナーを閉じ、ダストバッグを本体に取り付けます。» 16 ページ

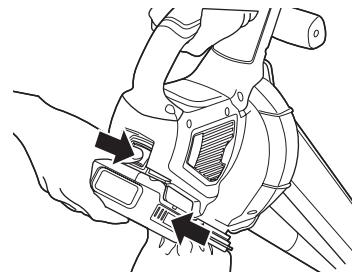
ゴミが詰まったとき



- ・詰まりを取り除く前に、バッテリーパワーを取り外して保護手袋を着用すること。

1 バッテリーパワーを取り外す

バッテリーパワー取り外しボタンを押しながら、バッテリーパワーを引き抜きます。



2 ダストバッグを本体から取り外す

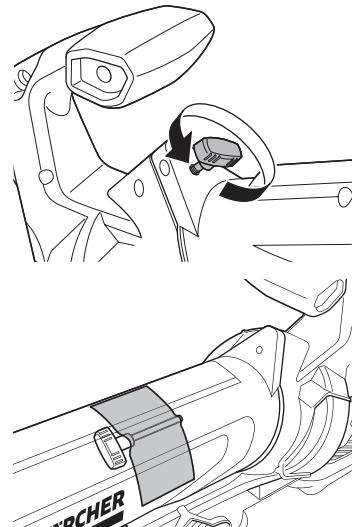
» 24ページ

3 チューブユニットを本体から取り外す

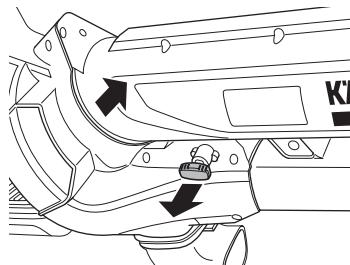
- 1 チューブ固定ノブを緩めて取り外します。
取り外した後、紛失しないようテープなどで留めておきます。

MEMO

- ・チューブ固定ノブは安全装置の解除も兼ねています。紛失すると本機を使用できなくなりますので、取り扱いには十分注意してください。



- ② ロックピンをいっぱいまで引きながら、
アッパーバキュームチューブを上前方に引
いて取り外します。

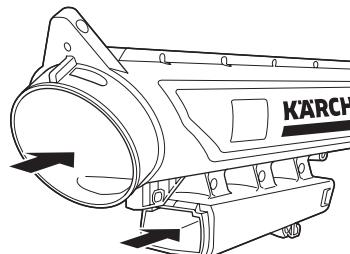
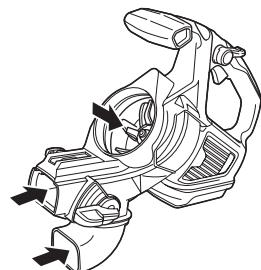


4 詰まりを取り除く

必要に応じて、本体内部およびチューブユニッ
ト内を清掃します。

MEMO

- ・ブラシやタオルなどを使用し、十分注意して
清掃してください。



5 チューブユニットを本体に取り付ける

» 15 ページ

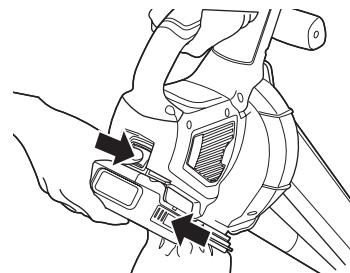
作業を中断・終了する



- ・本製品から離れるときは、短時間であってもバッテリーパワーを取り外すこと。

1 バッテリーパワーを取り外す

バッテリーパワー取り外しボタンを押しながら、バッテリーパワーを引き抜きます。



2 ダストバッグ内のゴミを捨てる

» 24ページ

お手入れと保管

本体とチューブユニットのお手入れ

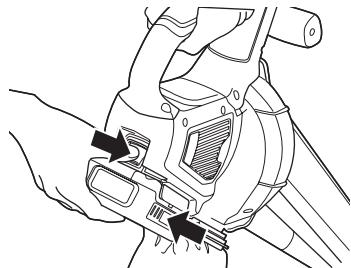
！警告

- ・お手入れの前に、バッテリーパワーを取り外して保護手袋を着用すること。

作業終了後は、本体とチューブユニットの清掃を行ってください。

1 バッテリーパワーを取り外す

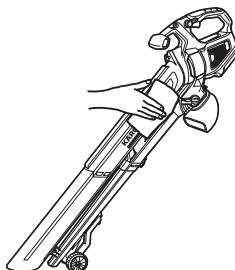
バッテリーパワー取り外しボタンを押しながら、バッテリーパワーを引き抜きます。



2 チューブユニットを本体から取り外し、 内部のゴミを取り除く ➤ 25 ページ

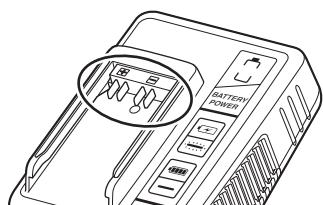
3 本体とチューブユニットの付着物や汚れ を落とす

タオルなどの柔らかい布をぬるま湯か中性洗剤に浸し、固く絞って汚れを拭き取ります。



急速充電器のお手入れ

充電用端子が汚れていないか点検してください。
ほこりなどが付着していたら、清掃してください。



保管

⚠ 警告

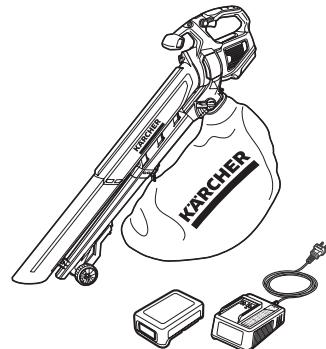
- ・保管や運搬は、バッテリーパワーを取り外した状態でのみ行うこと。
- ・子供の手の届かない、乾燥して通気性のいい場所に保管すること。
- ・溶剤など腐食させる物質などから遠ざけておくこと。
- ・屋外に保管しないこと。
- ・運搬する際は、本体が動いたり落下したりしないように固定すること。

1 本体とチューブユニットのお手入れを行う ➡ 28 ページ

2 ダストバッグを取り外す ➡ 24 ページ

3 本体一式を収納する

風通しが良く湿度が低い場所に保管します。



バッテリーパワーの保管

長期間使用しないときは、20°C以下の室内で保管してください。50 °C以上の環境で長期間保管すると、バッテリーパワーの容量が低下することがあります。満充電に近い状態で3週間以上使用されなかった場合は、オート保管モードが起動して残量約70%まで自動的に放電されます。

困ったときは

故障かな？と思ったら以下のことをお確かめください。

それでも解決しない場合は、お客様専用ダイヤル（0120-60-3140）までお問い合わせください。

このようなとき	考えられる原因	対処方法
動かない	バッテリーパワーが本体に取り付けられていない	▶ バッテリーパワーを本体に取り付けてください。カチッと音がするまでしっかりと取り付けられていることを確認してください。
	バッテリーパワーの充電残量が無い	▶ バッテリーパワーを充電してください。
	定格使用時間（1時間）を超えて使用し、モーターがオーバーヒートしている	▶ 運転を中止して本体をよく冷まし、再度運転してください。それでも動かない場合は、お買上げの販売店またはケルヒャー ジャパンに修理を依頼してください。
	チューブ固定ノブが奥まで締め込まれておらず、トリガーの安全装置が解除されていない	▶ チューブ固定ノブを奥までしっかりと締め込んだ後、トリガーレバーを引いて、モーターが動くか確認してください。
トリガーレバーを引いたが、すぐに止まった	バッテリーパワーがオーバーヒートしている	▶ バッテリーパワーを取り外してからよく冷まし、再度バッテリーパワーを取り付けて運転してください。
トリガーレバーを放してもモーターが動き続ける	風量調節レバーが押された状態になっている	▶ 風量調節レバーを戻してください。
	トリガーレバーが故障している	▶ 直ちに使用を中止してバッテリーパワーを取り外し、お買上げの販売店またはケルヒャー ジャパンに修理を依頼してください。
ディスプレイは点灯しているが、充電されない	急速充電器が故障している	▶ 急速充電器を交換してください。
	バッテリーパワーが急速充電器にしっかりと接続されていない	▶ バッテリーパワーの向きを確認し、奥までしっかりと急速充電器に押し込んでください。 » 19ページ
ディスプレイが点灯せず、充電されない	バッテリーパワーが完全放電している、またはバッテリーパワーが故障している	▶ 急速充電器に接続し、ディスプレイに充電完了までの時間が表示されるまでしばらく待ってください。 ディスプレイに表示されない場合は、バッテリーパワーを交換してください。
ディスプレイ表示が「使用不可（一時的に機能停止）」になる	バッテリーパワーの温度が高すぎる / 低すぎる	▶ 使用中の場合は、使用を中止してバッテリーパワーを本体または急速充電器から取り外し、常温の環境に置いてください。5 ~ 40°C の範囲内になると正常な状態に戻ります。
	バッテリーパワーが内部ショートを起こし、一時的に機能が停止している	▶ 使用中の場合は、使用を中止してバッテリーパワーを本体または急速充電器から一旦取り外し、急速充電器に接続してください。それでも解消しない場合は、販売店またはお客様専用ダイヤルまでお問い合わせください。
ディスプレイにバッテリーパワー残量が表示されない	バッテリーパワーが完全放電された	▶ バッテリーパワーを充電してください。

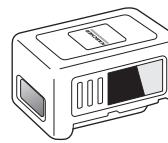
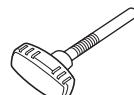
このようなとき	考えられる原因	対処方法
保管前に完全充電したにもかかわらず、バッテリーパワーの残量表示が70%程度になっている	オート保管モードになっている	▶ 3週間以上バッテリーパワーが使用されなかつた場合、早期劣化を防ぎ寿命を延ばすため、オート保管モードに切り替わります。故障ではありません。
ディスプレイ表示が「使用不可」になる	バッテリーパワーが消耗している	▶ 安全に使用できない状態です。使用を中止し、適切に廃棄してください。

オプションアクセサリー・補修部品一覧

仕様変更等により製品の形状が図と一致しない場合があります。

注文番号は予告なく変更になる場合があります。

ケルヒャー製品取扱店、またはケルヒャー ジャパン直営オンラインショップでも購入できます。

	<p>バッテリーパワー 18V 2.5Ah 注文番号：2.445-059.0 JANコード： 4054278635118</p>		<p>バッテリーパワー 18V 5.0 Ah 注文番号：2.445-060.0 JANコード： 4054278633909</p>
	<p>急速充電器 BC 18 V 注文番号：2.445-038.0 JANコード： 4054278557410</p>		<p>ダストバッグ 注文番号：6.445-156.0 JANコード： 4054278880464</p>
	<p>チューブ固定ノブ 注文番号：6.444-271.0 JANコード： 4054278818955</p>		

廃棄するときは

本製品の廃棄について

本製品を適切に処分することにより、不適切な廃棄処分によって生じる環境および健康への被害を回避することができます。本製品の廃棄方法については、当社ホームページ「家庭用製品 修理・アフターサービス」にてご確認、もしくはお客様専用ダイヤルまでお問い合わせください。

「家庭用製品 修理・アフターサービス」

www.kaercher.com/jp/service/support_hg.html



※ バッテリーパワーを破棄する際は、ページ中段の「リチウムイオンバッテリー内蔵製品の廃棄方法」をご確認ください。

リチウムイオン電池のリサイクルにご協力ください

この製品はリチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。製品の廃棄に際しては、リサイクルにご協力ください。



その他

保証書

お買い上げいただいたケルヒャー製品に万一不具合が生じた場合には、この保証規定に従い保証いたします。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

■ 保証の内容

お買い上げいただきました製品を構成する純正部品の材料または製造上の不具合が起きた場合、ケルヒャージャパン株式会社修理センターで無償修理をいたします（この無償修理を保証修理といいます）。保証修理は部品の交換あるいは補修により行います。また、取り外した不具合部品は当社所有といたします。保証修理を受けられる期間は新品を購入した日から1年間とします。

■ 保証できない事項

- 修理の際の輸送費用
- 次に示すものに起因すると判定される故障は、保証修理いたしません。
 - ・取扱説明書の指示に反する使用
 - ・保守整備の不備または間違い
 - ・当社が提示している仕様の限界を超える使用
 - ・当社が認めていない改造
 - ・純正部品および指定する油脂類以外の使用
 - ・ご使用者の不注意による故障（落下などによる損傷・破損など）
 - ・業務・事業・店舗用、商用、営利目的等の一般家庭用以外の目的での使用
- 次に示すものは保証修理いたしません。
 - ・経年変化や通常損耗により発生した不具合（稼働時間の減少や出力の低下など）
 - ・プラスチックカバーなどの自然退色、部材劣化に伴う性能低下など
 - ・使用に際し品質、機能上影響のない感覚的現象（音、振動など）
 - ・台風、水害、雪害などの天災による不具合
 - ・薬品、塩害などに起因する不具合
- 次に示すものの費用は負担いたしません。
 - ・消耗品（バッテリーパワー、充電器、オイルおよびその他これらに類する消耗品）
 - ・ケルヒャージャパン以外での修理
 - ・点検、清掃、調整、及び定期点検整備
 - ・この保証書に示す条件以外の補修費用など
 - ・本製品を使用できなかったことによる不便さ及び損失など（休業損失、商業損失など）
 - ・清掃対象物に損傷、破損、変色などが生じた場合
 - ・正しく操作せずにケガを負った場合
- 出張修理はいたしません。

修理はお買い求めいただいた販売店またはケルヒャージャパンへご依頼ください。

■ 保証の適用

この保証は日本国内で使用される当社製品のみに適用されます。

海外へ持ち出す場合は、その時点で保証が抹消されます。

■ 保証修理の受け方

保証修理をお受けになる場合は、下記保証書の各項目にご記入いただき、お買い上げいただいた際のレシート／納品書を添付の上、保証修理をお申し付けください。

製造番号は、製品の底面に貼られている銀色のラベルに記載されています。

■ 保証修理の申し込み方法

ご購入の際に受領されたレシートあるいは納品書と下記保証書をご用意の上、下記 URL、または当社ホームページ中段のリンク『家庭用修理・アフターサービス』⇒『修理申込み方法』にアクセスしていただき、製品の修理をお申込みください。

[家庭用製品] 修理申込み方法

www.kaercher.com/jp/service/support_hg/repair_application.html

ご不明な点がございましたらお客様専用ダイヤルまでご連絡ください。

お客様にご記入いただいた修理申込書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。



製品名	プロアバキューム BLV 18-200
保証期間	1年
製造番号【シリアル No.】	
お買い上げ日	
お客様情報	お名前： ご住所： 電話番号：
販売店情報	店名： 住所： 電話番号：
故障状況	

ケルヒャー ジャパン株式会社 www.kaercher.com/jp/

本社住所：〒 222-0032 神奈川県横浜市港北区大豆戸町 639 番 3

製品を長くご愛用いただくために、ユーザー登録していただいたお客様にサポート情報やキャンペーン情報をメールでお送りしています。

下記 URL、または当社ホームページ中段のリンク『家庭用製品 ユーザー登録』⇒『ユーザー登録（1年保証）はこちら』にアクセスいただき、ご登録ください。

ケルヒヤー家庭用製品ユーザー登録

www.kaercher.com/jp/service/support_hg/warranty.html



| 製品に関するお問い合わせ

お客様専用ダイヤル

0120-60-3140

受付時間：9:00～17:00（年末年始、当社休日を除く）

| 修理品送り先

■ 50 Hz 地域のお客様（東日本全域）

〒981-3408 宮城県黒川郡大和町松坂平 3-2

ケルヒャー ジャパン株式会社

仙台修理センター 宛

0120-60-3140

■ 60 Hz 地域のお客様（西日本全域）

〒654-0161 兵庫県神戸市須磨区弥栄台 4-4-1

ケルヒャー ジャパン株式会社

神戸LC 神戸修理センター 宛

0120-60-3140

修理品をお送りいただく際には、ご購入日がわかるもの（保証期間内に限る）と34-35ページの保証書に故障状況をご記入の上、必ず同梱してください。

1. 保証書が34-35ページに添付されています。レシート、領収書、販売証明書、納品書などのご購入日がわかるものと一緒に大切に保管してください。
2. 保証書の保証内容、保証規定をよくお読みください。
3. 保証期間は保証書に記載されています。
4. 保証期間終了後の修理につきましては、下記のQRコードより、当社ホームページの「家庭用製品修理・アフターサービス」にてご確認いただけます。もしくは、製品をご購入いただいた販売店または上記お客様専用ダイヤルまでお問い合わせください。

